

(別紙)

|                         |   |                             |                 |                             |                    |
|-------------------------|---|-----------------------------|-----------------|-----------------------------|--------------------|
| 提出書類の区分                 | <input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書<br><input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 (変更)  |                             |                 |                             |                    |
| 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) | 宮崎市佐土原町下田島 7 7 3 7 番地   |                             |                 |                             |                    |
| 氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) | 株式会社 永 野<br>代表取締役 永 野 雄 太   |                             |                 |                             |                    |
| 主たる業種                   | 飲食料品小売業   |                             |                 |                             |                    |
| 事業概要                    | 食品スーパーマーケット<br>生鮮食料品、一般食料品、菓子、日用雑貨、米、酒、惣菜<br>寿司、ベーカリー等の販売   |                             |                 |                             |                    |
| 事業者の区分                  | <input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者<br><input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者<br><input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者<br><input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者<br><input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者 |                             |                 |                             |                    |
| 計画期間                    | 30年度～ 34年度  |                             |                 |                             |                    |
| 排出状況及び目標                | 目標設定の方法   | 基準年度の実績①<br>(29)年度          | 前年度の実績<br>( )年度 | 目標年度②<br>(34)年度             | 増減率<br>(②-①)/①×100 |
|                         | 総排出量  | 5,197<br>t-CO <sub>2</sub>  |                 | 5,093<br>t-CO <sub>2</sub>  | -2.0%              |
|                         | 原単位の排出量   | 0.0111<br>t-CO <sub>2</sub> |                 | 0.0108<br>t-CO <sub>2</sub> | -2.7%              |
| 原単位の考え方                 | (床面積×営業時間) 年間平均あたりの排出量  |                             |                 |                             |                    |
| 目標達成のための基本方針            | 平成34年度までに基準年度比で(原単位)2.7%削減する。   |                             |                 |                             |                    |
| 目標達成のための推進体制            | 社長を管理統括者、部長・次長を管理推進者、店長を管理責任者として継続的な取り組みを行う。  |                             |                 |                             |                    |
| 目標達成のための措置の内容           | ・「省エネパトロール(チェック)表」を用いて省エネに務まる。<br>・設備の更新、新設の場合は、省エネタイプの機種を選定する。<br>・日々の設備稼働状況を点検し、スイッチの入切を確認する。   |                             |                 |                             |                    |
| 特記事項                    | 2018年2月(まなび野店)、2018年4月(瀬頭店・佐土原本店)、2018年7月(西都店)と、高効率照明器具への取替を実施。   |                             |                 |                             |                    |

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、